



# 機能の概要

1 社以上のサプライヤに対するプロセスの同時作成時にプロセス作成状況を確認する機能(SM-35129)

一般提供予定: 2023 年 2 月

# 1 社以上のサプライヤに対するプロセスの同時作成時にプロセス作成状況を確認する機能

説明	メリット	ユーザー
<ul style="list-style-type: none"><li>バイヤーは、1 社以上のサプライヤの評価プロセスおよびその他のプロセスを同時に作成することができます (SM-21456)。</li><li>この新しい機能では、バイヤーが 1 社以上のサプライヤに対して作成したプロセスが成功したのか、失敗したのか、またはその他の状況であるのかについて、強化された状況情報が提供されます。</li><li>1 社以上のサプライヤにプロセスを送信した後、バイヤーはさまざまな方法で状況を確認できます。<ul style="list-style-type: none"><li>ユーザーインターフェイス</li><li>API エンドポイント</li><li>電子メールアドレス</li></ul></li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>プロセス、サプライヤ、および質問事項にまたがるプロセス状況を、複数の方法を使用して取得できるようになりました。これにより、サプライヤデータの収集作業を管理するためのよりの確なインサイトと迅速なアクセスが提供されます。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>バイヤー</li></ul> <h2>イネーブルメントモデル</h2> <ul style="list-style-type: none"><li>自動的に有効</li></ul> <h2>対象ソリューション:</h2> <ul style="list-style-type: none"><li>SAP Ariba Supplier Lifecycle and Performance</li><li>SAP Ariba Strategic Sourcing Suite</li></ul>

# 前提条件、制限事項、注意事項

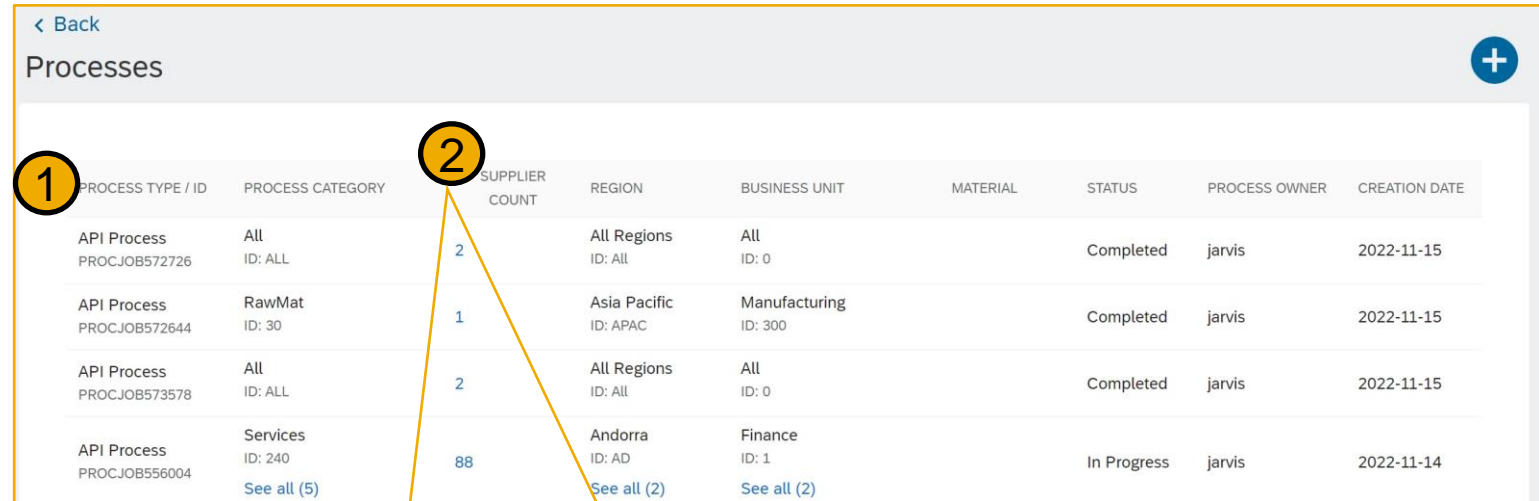
## 前提条件

- プロセスプロジェクト機能 (SM-16798: 評価プロセスおよびカスタムサプライヤライフサイクルプロセスのための新しいモジュール式プロセスフレームワーク) がサイトで有効化され、設定されている必要があります。
- 電子メールテンプレートを編集するには、[テンプレート作成者] または [顧客管理者] グループのメンバーである必要があります。
- 質問事項の状況が [提出待ち] または [承認待ち] の場合、プロセスプロジェクトの作成中に API クライアントアプリケーションで質問事項の更新を要求することはできません。

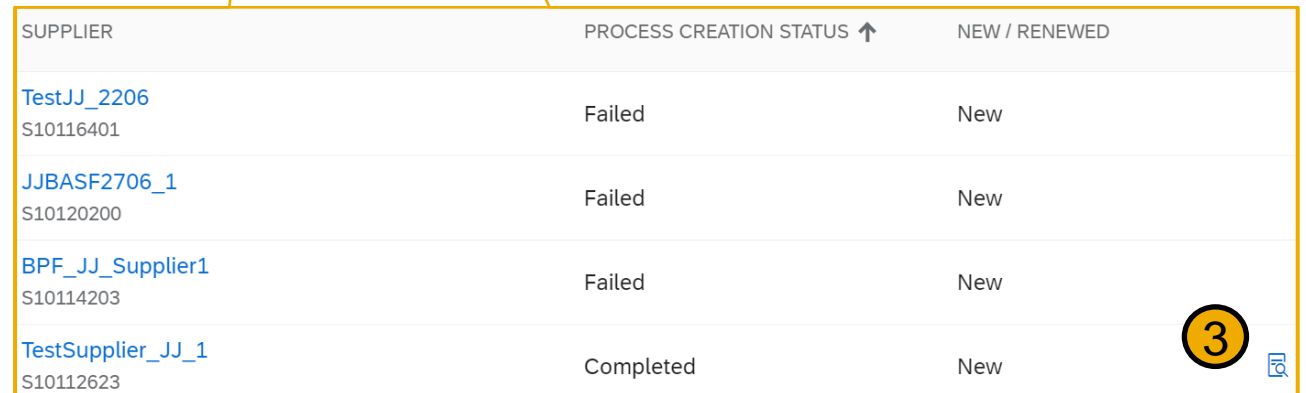
# 機能の詳細

新しい [プロセス] ページには、1 社以上のサプライヤに送信されるすべてのプロセスの一覧が表示されます。このページには対応するジョブの状況も表示されます。このページに移動するには、[管理] → [SM プロセスフロー] に移動します。

1. 詳細には、プロセスの種類、カテゴリ、サプライヤ数、マトリックスの値、プロセスオーナー、および作成日が含まれます。
2. [サプライヤ数] には、プロセスの作成が開始されたサプライヤの数が示されます。ハイパーリンクの付いた数値をクリックすると、参加を依頼したサプライヤごとのプロセス作成状況が表示されます。
3. 表示アイコン (※) をクリックすると、サプライヤの特定のプロセス詳細ページが開きます。



PROCESS TYPE / ID	PROCESS CATEGORY	SUPPLIER COUNT	REGION	BUSINESS UNIT	MATERIAL	STATUS	PROCESS OWNER	CREATION DATE
API Process PROCJOB572726	All ID: ALL	2	All Regions ID: All	All ID: 0		Completed	jarvis	2022-11-15
API Process PROCJOB572644	RawMat ID: 30	1	Asia Pacific ID: APAC	Manufacturing ID: 300		Completed	jarvis	2022-11-15
API Process PROCJOB573578	All ID: ALL	2	All Regions ID: All	All ID: 0		Completed	jarvis	2022-11-15
API Process PROCJOB556004	Services ID: 240 <a href="#">See all (5)</a>	88	Andorra ID: AD <a href="#">See all (2)</a>	Finance ID: 1 <a href="#">See all (2)</a>		In Progress	jarvis	2022-11-14



SUPPLIER	PROCESS CREATION STATUS ↑	NEW / RENEWED
<a href="#">TestJJ_2206</a> S10116401	Failed	New
<a href="#">JJBASF2706_1</a> S10120200	Failed	New
<a href="#">BPF_JJ_Supplier1</a> S10114203	Failed	New
<a href="#">TestSupplier_JJ_1</a> S10112623	Completed	New

# 機能の詳細

[管理] → [システム管理] → [プロジェクトマネージャ] → [プロジェクトの電子メールテンプレート] → [プロジェクトの種類: SM プロセスプロジェクト] に、**新しい電子メールテンプレート**が追加されています。バックグラウンドジョブが完了すると、プロセスを開始したユーザーに電子メールが自動的に送信されます。顧客管理者は、この新しい電子メールテンプレートを必要に応じてカスタマイズできます。

通知名	通常設定の件名行	説明	ユーザー通知の基本設定
Process: Sent to the process initiator when the bulk process creation is completed. (プロセス: 一括プロセスの作成が完了すると、プロセス開始者に送信されます。)	For your information: process has been created: [Workspace.Title] for supplier(s). (お知らせ: プロセスが作成されました: サプライヤの [Workspace.Title])	複数のサプライヤに対するプロセス作成のバックグラウンドジョブが完了すると、プロセス開始者に送信されます。	N/A

Supplier Data API with Pagination の**新しい API エンドポイント** processFlowJobs では、GET メソッドを使用してサイトに JSON 要求が送信されます。この要求により、1 社以上のサプライヤのプロセス作成状況が取得されます。

GET `{{runtime_URL}}/supplierdatapagination/v4/prod/job/{jobId}/processFlowJobs?realm=myRealm`

ここでの `jobId` は、1 社以上のサプライヤのプロセスを同時に作成する目的で以下の既存のエンドポイントを実行した場合に応答で返される、種類が「文字列」の値です。

`{{runtime_URL}}/supplierdatapagination/v4/prod/processes/processCreateRequests`

フォローをお願いします。



## [www.sap.com/contactsap](http://www.sap.com/contactsap)

© 2022 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

本書のいかなる部分も、SAP SE 又は SAP の関連会社の明示的な許可なくして、いかなる形式でも、いかなる目的にも複製又は伝送することはできません。本書に記載された情報は、予告なしに変更されることがあります。SAP SE 及びその頒布業者によって販売される一部のソフトウェア製品には、他のソフトウェアベンダーの専有ソフトウェアコンポーネントが含まれています。製品仕様は、国ごとに変わる場合があります。これらの文書は、いかなる種類の表明又は保証もなしで、情報提供のみを目的として、SAP SE 又はその関連会社によって提供され、SAP 又はその関連会社は、これら文書に関する誤記脱落等の過失に対する責任を負うものではありません。SAP 又はその関連会社の製品及びサービスに対する唯一の保証は、当該製品及びサービスに伴う明示的保証がある場合に、これに規定されたものに限られます。本書のいかなる記述も、追加の保証となるものではありません。特に、SAP SE 又はその関連会社は、本書若しくは関連の提示物に記載される業務を遂行する、又はそこに記述される機能を開発若しくはリリースする義務を負いません。本書、関連プレゼンテーション、および SAP SE またはその関連会社の方針および予定されている将来の開発、製品、またはプラットフォームの方向性および機能は、すべて変更される可能性があり、SAP SE またはその関連会社は随時、理由の如何を問わずに事前の予告なく変更できるものとします。本書に記載する情報は、何らかの具体物、コード、若しくは機能を提供するという確約、約束、又は法的義務には当たりません。将来の見通しに関する記述はすべて、さまざまなリスクや不確定要素を伴うものであり、実際の結果は、予測とは大きく異なるものとなる可能性があります。読者は、これらの将来の見通しに関する記述に過剰に依存しないよう注意が求められ、購入の決定を行う際にはこれらに依拠するべきではありません。本書に記載される SAP 及びその他の SAP の製品やサービス、並びにそれらの個々のロゴは、ドイツ及びその他の国における SAP SE (又は SAP の関連会社) の商標若しくは登録商標です。本書に記載されたその他すべての製品およびサービス名は、それぞれの企業の商標です。商標に関する情報および表示の詳細については、[www.sap.com/trademark](http://www.sap.com/trademark) をご覧ください。